学校番号	413

令和８年度　芸術科（書道）

教科	芸術	科目	実用書	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	くせ字がなおる　ペン字練習帳（新星出版社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

パソコンやスマートフォンなどの普及によって文字を書く機会は少なくなりましたが、丁寧で読みやすい文字が書けるということはとても大切なことです。また、手紙や履歴書、お祝儀袋などの書き方も、マナーとして覚えておきたいところです。実用書の授業では、硬筆（鉛筆やボールペン）・筆ペンなどを使用して、日常に活かせる書の基本を学習します。自分の癖を把握しながら書き方のコツを学んでいくことで、手本がなくても正しく整った文字が書けるように練習していきましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
字形を整え、文字の大きさ、配列などについて理解して、楷書で書く技術を身につける。漢字とそれに調和した仮名の書き方を理解して、読みやすく書く技術を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】
用紙全体との関係に注意して文字の大きさや配列などを決め、効果的に表現する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
身の回りの多様な表現を通して文字文化の豊かさに触れ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・正しい字形や、文字の大きさ、配列などについて理解を深めている。 ・文字を正しく整えて速く書くために必要な技能を身に付け、表している。	書く場面に応じて、文字の大きさや配列などを自ら考え選択し、効果的に表現しようとしている。	身の回りの多様な表現を通して文字文化の豊かさに触れ、自らの学びを調整しながら、粘り強く表現する活動に取り組んでいる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	ひらがな（鉛筆）	ひらがなの書き方 ・基本姿勢 ・筆記具の持ち方 ・字形 ・筆圧 ・とめ、はね、払い ・結びの形 ・線のつながり	a:ひらがなの字形やとめはねはらいなど、ひらがなの基本の書き方を身に付け表している。 b:用紙や書く目的に応じて、文字の大きさや配列などを自ら考え、効果的に表現しようとしている。 c:自らの学びを調整しながら、粘り強く表現する活動に取り組んでいる。	作品 レポート ワークシート	作品 レポート ワークシート	ワークシート ポートフォリオ
	カタカナ（鉛筆）	カタカナの書き方 ・基本姿勢 ・字形 ・とめ、はね、払い	a:カタカナの字形やとめはねはらいなど、カタカナの基本の書き方を身に付け表している。 b:用紙や書く目的に応じて、文字の大きさや配列などを自ら考え、効果的に表現しようとしている。 c:自らの学びを調整しながら、粘り強く表現する活動に取り組んでいる。	作品 レポート ワークシート	作品 レポート ワークシート	ワークシート ポートフォリオ
	漢字（鉛筆）	漢字の書き方 ・字形 ・へんとつくり ・とめはね払い	a:漢字の字形やとめはねはらいなど、漢字の基本の書き方を身に付け表している。 b:用紙や書く目的に応じて、文字の大きさや配列などを自ら考え、効果的に表現しようとしている。 c:自らの学びを調整しながら、粘り強く表現する活動に取り組んでいる。	作品 レポート ワークシート	作品 レポート ワークシート	ワークシート ポートフォリオ
	漢字仮名交じりの書（ボールペン）	漢字の書き方 ・字形 ・へんとつくり ・とめはね払い	a: 正しい字形や、文字の大きさ、配列などについて理解を深め、漢字仮名交じり文を書くために必要な技能を身に付け、表している。 b:用紙や書く目的に応じて、文字の大きさや配列などを自ら考え、効果的に表現しようとしている。 c:自らの学びを調整しながら、粘り強く表現する活動に取り組んでいる。	作品 レポート ワークシート	作品 レポート ワークシート	ワークシート ポートフォリオ

	実用の書（ボールペン）	・名前の書き方 ・手紙・封筒の書き方 ・履歴書の書き方	a:漢字の書き方を理解した上で、正しい書式やマナーについての知識を身につけ表している。 b:用紙や書く目的に応じて、文字の大きさや配列などを自ら考え、効果的に表現しようとしている。 c:自らの学びを調整しながら、粘り強く表現する活動に取り組んでいる。	作品 レポート ワークシート	作品 レポート ワークシート	ワークシート ポートフォリオ
	実用の書（筆ペン）	・筆ペンの使い方 ・基本点画 ・祝儀袋 ・年賀状 ・感謝状	a:筆ペンの正しい使い方について理解を深め、祝儀袋や年賀状を書く際の書式やマナーについての知識を身につけ表している。 b:用紙や書く目的に応じて、文字の大きさや配列などを自ら考え、効果的に表現しようとしている。 c:自らの学びを調整しながら、粘り強く表現する活動に取り組んでいる。	作品 レポート ワークシート	作品 レポート ワークシート	ワークシート ポートフォリオ
三学期	卒業制作	・実力テスト ・卒業制作	a: 正しい字形や、文字の大きさ、配列などについて理解を深め、文字を正しく整えて速く書くために必要な技能を身に付け、表している。 b:用紙や書く目的に応じて、文字の大きさや配列などを自ら考え、効果的に表現しようとしている。 c:自らの学びを調整しながら、粘り強く表現する活動に取り組んでいる。	作品 レポート ワークシート	作品 レポート ワークシート	ワークシート ポートフォリオ

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度